

2020年 平和特集号

今年度の平和特集は2号に渡って掲載いたします

新型コロナウイルスの感染拡大が広がる中、現在の政治について思う事、世界で広がっている格差、平和な社会で暮らしていくことへの希望

コロナ禍に思う事



地球が 病んできている

神東 山田 訓



化等キリがないが、コロナや九州を中心とした豪雨など人智の及ばないところで地球が病んできている。

今こそ政治の力を 発揮するとき

北東 小向 寿久



今こそ政治の力によって格差がますます広がっていきつつある。今アルバイトの人は仕事が無いです。今この事で大変な思いをしています。

私も北東分会においても聞き取り調査を行いました。結果非常に忙しいという人もいました。大部分の人は仕事が減っているとの事です。その中株価は一定の水準で推移しています。これ

築地にも豊洲にもばら色の景色みせて三百六十六万票得たり

勤めより帰りたる子が

喉仏洗う夜のしじまに

一億のなかの幾人とすれちがう

「外出自粛」の札立つ土手に

最強の武器もつ国の為政者ら

コロナウイルスをまず退治せよ

本来の人間らしい生活や社会へ

滝野川 大崎 正則



現在のコロナ禍の状況を、年頭に

想したであろう。中国武漢で数十名の感染者がいる状況だった。毎年のインフルエンザぐらいの感覚であった。事は否めない。そ

一秒でも早く 有効な薬の開発を

西が丘 小池 幸二



米国のためにも第二次世界大戦の戦死者を上回る勢いで、感染者に至つては世界数百万人以上。街中を歩いていてもマスクマスクの行列。我々建設関係も、多分

分野でも深刻な状況となった。製造業は需要が無いと成り立たないし、テレワーク等リモートでは仕事ができないのが大部分である。政治に全てを求めるとは無理があるし毎日毎日感染者が増えるのを憂いているだけではないかと思う。

この状況下で、コロナ禍以前の生き方、考え方が徐々に見直され、本来の人間らしい生活や家庭や社会でのコミュニケーション

平和とはいっても通りの平穏な暮らしだと思いが、是非この機会に、自分達の平和、幸せとは何かを考え直すべきだろう。

か。中国はいち早くアビガン6百万錠を日本から輸入、一時下火になったとの事。理学研究所でもスーパーコンピュータ富岳を使って研究開発をおこなうとの事で、製薬会社一丸となつて一秒でも早く有効な薬の開発でコロナを抑える事を願う。

今回のコロナは食文化から来た事との報道があったが、他国の食について批判はしない事、日本もかつて捕鯨について批判された時期があったが、他国の文化や歴史に口を出さぬ寛容さが必要ではないか。

先日アビガンの投与を希望して生還された俳優さんのニュースを見ました。副作用の事もあり薬事法で認められぬという事ですがどんだん投与したほうが良いのではないだろうか。

国民を救い、国民を守り、国民を豊かにする政策を

豊王 諸江 功

中国武漢発祥のコロナウイルスの感染症という疫病

国の対応には 違和感が

北東 根岸トヨ子



コロナの影響で仕事は50日間お休みになりました。給料は減りませんでした。組合員は休み疲れが出ました。組合行事も集会も中止、会議も縮小、群会議も思うようできない状況です。

分会は皆さまの協力のおかげで月間目標を達成し、その上8月までの到達目標8・5%もクリアする事が

か、有事に適切に対応する能力が無かったのではないかと。人、物、金が国境を越え自由に移動できるグローバルリズムは政府を小さくする政策を進めてきたことによる弊害ではないか。

各中間組織は互いに連携し団結し要望・要請を働きかけ、現実化を望みます。



は有権者である。すべては有権者の責任であることには否めない。国が国民を救い、国民を守り、国民を豊かにする政策を推進する議員を選択する。各中間組織は互いに連携し団結し要望・要請を働きかけ、現実化を望みます。